

令和7年度事業報告書

人口減少、少子高齢化の進行、地域における人手不足が広まるなか、元気で働く意欲あふれる高齢者が、長年培ってきた知識、技術、経験を発揮し活躍できる社会を創るために、『自主・自立・共働・共助』の事業理念のもと、地域の日常生活に密着した臨時的、短期的、軽易な仕事を健康で安心して働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献することを目的としたシルバー人材センター事業の果たす役割の重要性と地域社会からの期待は大きくなってきています。

そのようななか、当センターの会員は新型コロナウイルス感染が拡大した令和2年度以降減少傾向が続いており、シルバー会員を拡大するうえで女性の伸びしろが大きいことから、女性会員の拡大を目的として女性の会を立ち上げ、茶話会やフラワーアレンジメントセミナーを開催しました。また、女性会員が積極的に活動している先進地の視察研修を行いました。

また、就業希望高齢者の掘り起しと就業開拓をした業務とのマッチングを推進するため、県費事業によるマッチング支援員を配置するとともに、県連合会の就業開拓・就業相談強化事業に参加し、定期的に県内のマッチング支援員の活動状況等の情報交換を行いました。

創立20周年記念事業については、創立20周年記念式典・祝賀会を11月21日迎賓館辰巳屋において開催しました。当日は、多数のご来賓のご臨席のもと、多くの会員に参加していただき、滞りなく盛会裏に終わることができました。また、記念誌発行についても関係者及び会員のご協力をいただき、予定とおり関係機関及び全会員にお届けすることができました。

事故発生件数は13件で、内訳は傷害事故4件、賠償事故6件、熱中症1件、自動車事故2件で、昨年と比べ3件増加しました。このうち5件が草刈作業において発生しました。また、賠償事故は6件発生しましたが、いずれも作業に入る前に事故防止対策をしていれば防げた事故でした。このことから草刈作業打合会を開催し事故防止対策について徹底を図りました。自動車事故は2件発生し昨年より1件減少しましたが、重大事故になるリスクが高いことから、安全運転及び慎重な運転についての注意喚起を行いました。また、自動車運転業務に就業している会員の適性診断を行い運転者の特性に応じたアドバイスをすることで安全運転に役立てました。

熱中症対策として、全会員にポータブル簡易熱中症計を配付し注意を促すとともに、熱中症リスクの高い屋外作業に就く会員の熱中症防止を図るため、安全装具の補助対象に「空調服」を追加しました。また、蜂刺され対策として蜂スプレーを継続して配付しました。

会員の高齢化にともない認知症の問題は避けて通れない課題となってきたことから、認知症に関する正しい知識及び認知機能が低下した会員に関する理解を深めるため、班長会にて「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

令和8年3月末日現在の会員数は361人で、前年度と比べ5人増加しました。今年度の入会者数は49名、退会者数は44人で、前年度と比べ入会者数は7人増え、退会者数は8人減りました。会員数が伸び悩んでいることから、マッチング支援員と事務局職員との連携を図るとともに、役員・会員による入会勧誘に取り組みました。また、退会抑制を図るため会員からの相談に親身になって対処するとともに、高齢会員の退会抑制について検討するため、80歳以上の会員へのアンケート調査を行いました。

請負の契約実績額は、148,280,669円で前年度と比べ4,737,205円の減となりました。

労働者派遣事業の契約実績額は、63,240,274 円で前年度と比べ 3,432,555 円の増となりました。

就業延人員は、昨年度と比べ請負では 1,794 人の減、派遣事業では 150 人と増となっている状況です。

フリーランス法の施行にともなう新たな契約方法に移行については、令和 7 年 4 月から発注者様のご理解のもとに円滑に移行することができました。

1. 事業実施状況

(1) 会 員 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

会員数	361 人	(男性 226 人 女性 135 人)
前年度対比	5 人増	(男性 8 人増 女性 3 人減)

(2) 事業実績 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

①請負契約金額	148,280,669 円	前年度対比	4,737,205 円減
(内 公 共	51,087,840 円	前年度対比	7,567,646 円増)
(内 企 業	73,442,232 円	前年度対比	11,079,941 円減)
(内 個 人	23,750,597 円	前年度対比	1,224,910 円減)
②派遣契約金額	63,240,274 円	前年度対比	3,432,555 円増

(3) 就業開拓提供事業

- ①現発注先の継続及び新規受注の開拓
- ②新設事業所及び人出不足事業所への訪問
- ③役職員、会員及びマッチング支援員が連携した就業機会の確保

(4) 安全・適正就業事業

- ①安全・適正就業委員会の開催 5 月 30 日
 - ・令和 6 年度事故発生状況・事故防止対策実施内容
 - ・安全・適正就業対策実施計画
 - ・安全就業・事故防止対策
 - ・作業別安全・適正就業基準
 - ・安全パトロール実施計画
- ②安全パトロールの実施 6 月 13 日 7 月 15 日
- ③県連合会安全パトロールの実施 7 月 29 日 事務所・事故現場
- ④県 SC 連合会安全・適正就業推進大会 9 人参加 7 月 22 日 郡山市
- ⑤草刈作業打合会の開催 2 月 18 日 3 月 3 日 3 月 27 日
- ⑥安全適正就業意識の普及啓発
 - ・安全就業重点事項の周知
 - ・熱中症、蜂刺されの注意喚起
 - ・ポータブル簡易熱中症計の配付
 - ・事故の情報共有、事故防止対策の周知
 - ・墜落・転落・転倒事故防止対策の周知
 - ・自動車事故の注意喚起
 - ・賠償事故における会員負担金の周知
- ⑦安全装具の購入支援、蜂スプレーの配付、ヘルメットの購入斡旋
- ⑧コンプライアンスの遵守

(5) 組織運営体制の充実、事務の効率化

- ①マッチング支援員の配置及び県連合会の機能強化事業への参加
- ②業務用軽貨物車の更新 1 台
- ③事務所会議室ブラインド取替修繕
- ④班長会の開催 2 月 19 日 「認知症サポーター養成講座」
- ⑤県連合会等の各種会議、研修会への参加